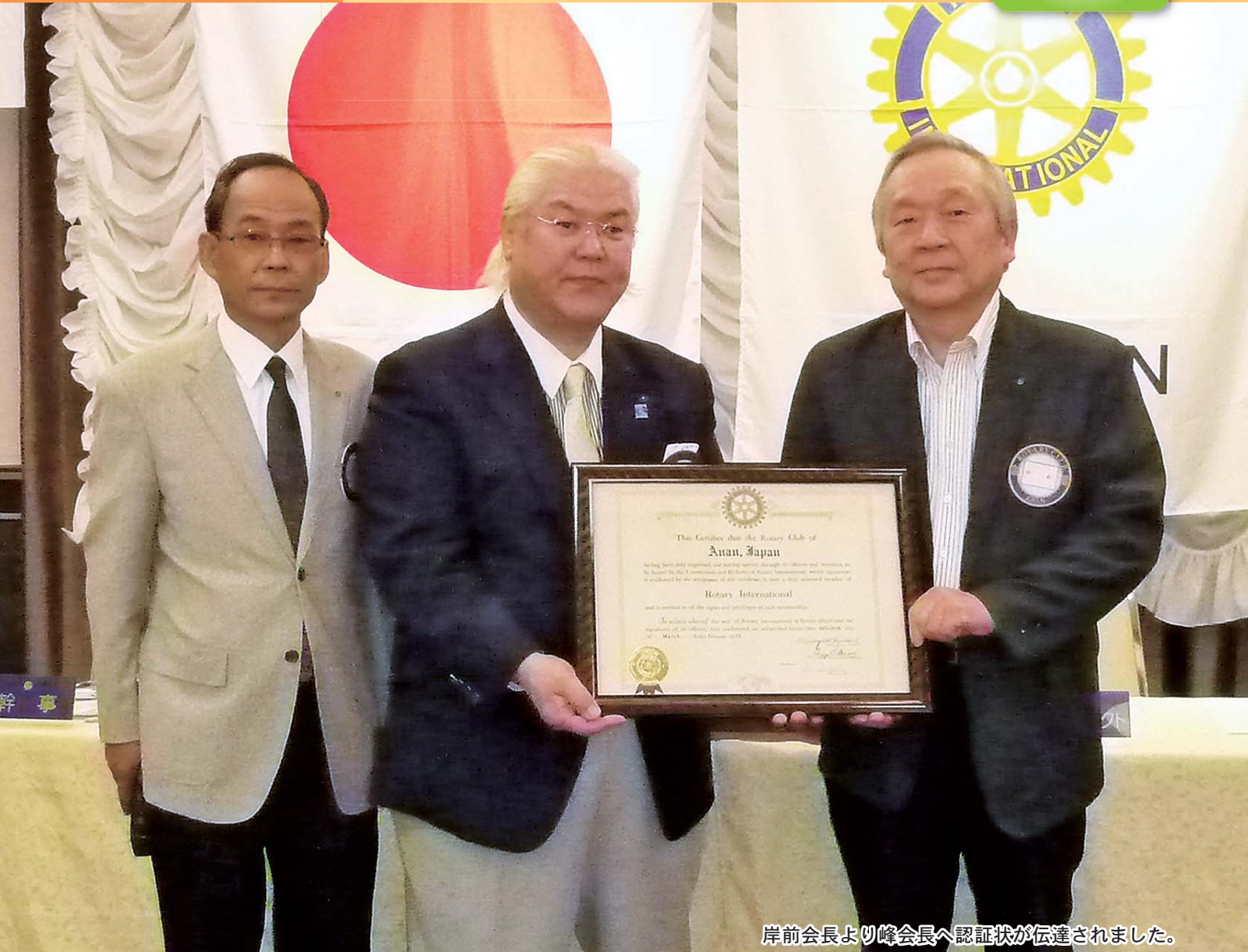




ROTARY INTERNATIONAL
DISTRICT 2670
ANAN ROTARY CLUB

MONTHLY REPORT

7
2013



岸前会長より峰会長へ認証状が伝達されました。

2013-2014 峰会長年度がスタート!

contents

- 会長挨拶 2
- 写真で振り返る岸年度 3
- 家庭集会 4~6
- 阿南ロータリー俳句会 6
- 森岡会員新聞記事 6
- 国際親善奨学生 杉浦藤一郎君からの報告書 7
- 短期交換留学生 ウェルカムパーティー ... 8
- 短期交換留学生 阿南工業高校を訪問 ... 8





2013-2014 会長
峰 敏勝

ロータリー活動に参加し、 ロータリーを楽しもう

1. はじめに

阿南ロータリークラブの2013-14年度の会長を務めさせていただきます。
入会して18年を迎え、身に余る光栄と共に重大な責任を負っていることを自覚し、職務を果たす所存です。
会員の皆様のご支援ご協力を、宜しくお願い申し上げます。

2. 国際ロータリー RI のテーマ

今年度 RI 会長のロン・バートン会長のテーマは
Engage Rotary, Change Lives
日本語訳では「ロータリーを実践し、みんなに豊かな人生を」
そのテーマにこめられた思いは、ロータリーの奉仕活動に積極的に参加して、自分も含めてみんなの生活（生き方・人生）を変えよう。

3. 2013-2014年度 2670地区ガバナー方針

「地域で、世界で、ちょっといいことをしよう」
地域で、世界で、いまよりちょっと努力したらできること、ちょっと手を伸ばしたらできること、あるいは、ちょっとジャンプしたらできる程度のことからスタートしてほしい。
ロータリー活動とは煎じ詰めると、奉仕と活動と寄付に尽きると考えます。地区の利用可能資金は余すことなく、奉仕活動に振りたいと考えていますので、ロータリー活動に積極的に参加し、自らの人生を変え、関係する人々の人生を変えるような奉仕活動を実践しましょう。

4. クラブ運営方針

今年の阿南ロータリークラブの運営方針は
『ロータリー活動に参加し、ロータリーを楽しもう』
クラブの存在価値を高め活性化をはかるためには会員増強、例会出席や地区大会各種行事への参加、親睦活動などは何時の時代においても重要な事と思います。先輩ロータリアンからの熱いメッセージを、ロータリー活動に積極的に参加して肌を感じて頂きたいです。地区大会や親睦旅行では、普段の例会と違った素顔のお付き合いが出来ると思います。特に委員会活動は親睦の第一歩です。お互いを知り合い、友情を深めるいい機会であります。

今年は55周年記念事業や恒例の一輪車大会、太龍寺でのお接待など、会員皆様のご協力宜しくお願い申し上げます。



写真で振り返る
岸年度
2012-13年度

短期交換留学生
歓迎パーティー
2012.6.30



理想
新事業
金と和
愛と和



第一例会 2012.7.3



納涼家族会 2012.7.29



アグリあなスタジアム
野球観戦 2012.9.16



移動例会 (阿南医師会中央病院)
2012.9.18



ガバナー公式訪問 (木村大三郎様)
2012.10.30



ガバナー補佐訪問 (島村敏明様)
2012.10.16



クリスマス家族会 2012.12.18



親睦旅行 (京都) 2012.10.7~8



品川会員
R財団地区奉仕賞受賞



一輪車大会 2013.1.6



地区大会 (高松市) 2013.4.20~21



最終夜間例会 2013.6.25

2012-2013年度

家庭集会

「ロータリーをより楽しむために」を
テーマに家庭集会が行われました。

5/22
(水)

- 開始時間 18:30～
- 会場 神原会員宅
- 出席者 神原会員・久米会員・品川会員・庄野会員・藤井会員・石澤会員
- 欠席者 土居会員・片山会員・田中会員・四宮会員

久米会員の司会で約1時間、「ロータリーをより楽しむために」は会員としてどうあるべきか、またクラブは何をすべきかという視点で熱心に話し合いました。その結果次のような意見がありました。

1. 親睦は例会に出席することから始まる。更に地区大会やI. M. 賀詞交換会、奉仕活動等に参加することにより親睦が深まり、ロータリーがより楽しくなるのではないか。
2. 社会奉仕について、太龍寺お接待が中止になり、一輪車大会のみになっている。何か地域に密着した奉仕活動はないか。
3. 女性会員をもっと勧誘してはどうだろうか。女性会員は奉仕に熱心に取り組んでおり、又、例会の雰囲気をやかにしている。
4. 例会のプログラムについて、会員ミニ卓話を増やしたらどうか。それにより会員をより理解することにつながるのではないか。
5. 委員会活動について、委員長だけでなく委員を交え委員会として機能的に活動するようしたらよい。クラブの活性化につながる。
6. 例会の座席について、固定化しないよう時々変えてみてはどうか。気分も変わりお互いの親睦がより深まるのではないか。
7. 例会でのネクタイ着用も話題になったが、ガバナー公式訪問など特別な場合を除き、会員の良識に任せ自由でいいのではないか。

5/23
(木)

- 開始時間 18:30～
- 会場 原田会員宅
- 出席者 原田会員・中川会員・谷会員・湯浅会員・中島会員・高井会員・河内会員
荒谷会員・大津会員・田村会員

原田会員宅は、立派なガレージの中にお宝の車「ランチャ」がシートをかけて大事に保管されていました。しかも3台ともぴかぴかです。原田会員にお願いしてそっとシートをはずしてしっかり記念写真を撮ってきました。2階の大広間にはミニチュアカーが壁一面に並べられ、原田先生のマニアっぷりがよくわかりました。すごい。

さて本題の「ロータリーをより楽しむために」のテーマで大津会員の司会進行ではじまりました。難しい卓話より楽しいものが好き。昼食だけで終わりたい。お茶、お花等作法の講座などあればいい。地区大会や旅行、納涼大会などの行事に大勢参加してほしい。参加すれば楽しい。参加する人がほぼおなじ気がするので誘い合うことが大切だ。相手を楽しませるのもロータリー？私は家庭集会や職場例会はたのしく参加しています。お酒をのんだり本音がでたり、はだかの付き合いをする。親睦が一番。夜間例会が月1回くらいあったらいい。毎回家庭集会で出る意見ですが、実践されていない。ロータリーでの奉仕はどんな奉仕をされていますか？例会の席は決まっていますか？・・・大津会員の巧みな進行であつという間にタイムアウト。「みんなで盛り上げよう」で終了しました。



5/23
(木)

- 開始時間 18:30～
- 会場 峰会員 店舗
- 出席者 阿井会員・藤崎会員・西田会員・日下会員・林会員・峰会員・小暮会員
吉川会員・田中会員・若木会員

1. 若い会員は第一線で活躍しており、仕事で欠席することが多い。例会の出席率には寛大にしてあげて欲しい。また、着替えをする時間が無いこともあるので、会社のユニホームでの例会出席もやむを得ないと思う。
2. 入会5年未満の会員には、ロータリーの公式行事である地区大会やI.M.に参加して勉強して欲しい。
3. 最近の例会中、私語が多い気がします。卓話者に失礼であるので、話は例会前や食事中に済ませるようにして欲しい。
4. 私語が多いのも例会の席によるのでは。例会ごと、ランダムに名札を置き席を指定すればいろいろな会員と話が出来るし、私語が少なくなると思う。
5. ひと月に一度は、委員会別の座席にして、打ち合わせできるようにして欲しい。
6. お酒が入ったほうが本音で話し合えるので、夜間例会の回数を増やして欲しい。
7. 親睦行事は委員会の会員の負担にならないように、世話をする人も同じように楽しめるようにすれば良いのではないか。



5/24
(金)

- 開始時間 18:30～
- 会場 岸会員宅
- 出席者 岸会長・吉田会員・森岡会員・大久保会員・堤会員・鳥海会員

冒頭、進行役の吉田会員から以下の話があった。

- ・今回の家庭集会のテーマは、「ロータリーをもっと楽しむために」です。ロータリー活動の基本精神は「奉仕」ですが、それに「楽しさ」がプラスされれば言うことはないし、さらに阿南ロータリークラブの活性化に繋がることになると思います。
- ・今日の家庭集会では、いろんな切り口から忌憚のない意見を出して、有効な施策があれば今期の会長・幹事がちょうど出席しており、積極的に取入れていただけたと思いますので、みなさんの活発な討議をよろしく願いいたします。

例会をもっと楽しむために

出席しやすく、かつ会員相互の交流しやすい環境づくりが必要と思う。

- ①夜間例会の回数増加：夜間例会を後3回ぐらい増やしても良いのではないか。試してみて出席率が悪ければ元に戻せばいい。
- ②例会着座位置の変更による会員相互の交流：着座位置を抽選で決めるのも一案である。
- ③会員卓話の推進：会員卓話は自分自身をオープンにする格好の機会であり、コスト削減の面からも推進すべきである。

親睦会での会員家族の交流

参加人数を増やし、効果的な会員家族交流を深めるにはどうしたらいいか。

- ①豊富なバリエーションによる選択開催と回数増加：種類を多様化し開催日は複数案企画して、参加者の多い日に開催したらどうか。

趣味を通じての会員交流

将棋・囲碁・麻雀などマイナーな趣味も交流したらどうか。

- ①個人趣味のオープン化：趣味一覧表を作成し、参加できる趣味をチェックして新たな交流を図る。

ホームページを通しての会員交流

会員がもっと発信し会員間の交流を深めるためにはどうしたらいいか。

- ①掲示板の有効活用：パスワードを公開し誰もがいつでも書き込みできるようにすればどうか。



▲堤会員から頂いた
鹿児島県産 黒糖焼酎
「南の島の貴婦人」

5/24
(金)

- 開始時間 18:30～
- 会場 楠原会員宅
- 出席者 六車会員・門田会員・森会員・井村会員・楠原会員
- 欠席者 海原会員・兼松会員・山田会員

六車会員の司会で、食事を頂きながら始まりました。久しぶりに出席の門田会員の意見等も聞きながら、有意義な家庭集会となりました。内容は次の通りです。

- ・ロータリーは経営者が多いが、皆さん腰が低くて話しやすい。
- ・ロータリーに入会して奉仕を通じて知り合いを広めることが楽しい。
- ・自分の仕事を通じて社会に貢献して行くという精神が大事で雑談ばかりではあまり得るものがないと思う。ロータリーとして、変えてはいけないものもしっかりと持つべきである。
- ・会員を新たに確保する事が難しい時代になって来ているので、会費の問題も少し考えなくてはならないのではないか。
- ・新入会員にとってロータリークラブは少し取っ付きにくい感じがしたので、各テーブルごとにテーマを決めてディスカッションのような事をしてはどうか。
- ・例会と一緒に食事をするだけでも意義はあると思うし、カンパニーという言葉は“一緒にパンを食べる”という意味で非常に大切な事だと思う。
- ・ロータリークラブの知名度が少し低いように思うので、知名度を上げる努力をしてはどうか。
- ・現役の会員と仕事を退職した会員とでは、どうしても出席に差が出てしまうと思うので、その点は少し大目に見てほしい。
- ・異業種間の交流はいろいろな情報交換ができるので、ぜひ必要だと思う。
- ・会員同志が親しめるように3分スピーチをしてはどうかという意見がありましたが、これは今までに何回も行ったのですが、スピーチに当たっている会員が当日欠席してしまう事が多々あり、続きませんでした。

後半は森会員と楠原会員の山の話へと変わって行きました。一度、森会員に山の話で卓話をしてもらおうと楽しいと思います。人数は少なかったですが、その分中身の濃い、大変有意義な家庭集会であったと思います。



TOPICS 徳島新聞に森岡会員の記事が掲載されました。

徳島新聞 2013(平成25年)7月9日(火)



森岡 稔人 (徳島商)

1981年秋から87年夏まで母校の徳島商を率い、4季連続で甲子園に導いた。在任中は池田の全盛期。81年秋から83年秋にかけて公式戦で7連敗を喫した。しかし84年に選抜大会出場を果たし、1回戦で愛知に9-1で圧勝。2回戦は名将・木内幸男監督が指揮を執る相手(茨城)に2-1で敗れたものの、その夏の優勝校を相手に堂々の戦いを演じた。甲子園後のチャレンジマッチでは、監督として対池田8試合目で初勝利。同年夏の県大会決勝は打撃戦の末、7-5で宿敵を下した。ナインの歡喜の輪を見守りながら感極まって男泣きする姿が印象的だった。85年は広永丞隆(元南

4季連続 甲子園出場

海など)を擁して春夏連続で甲子園に駒を進める。選抜には池田も選ばれ、県勢初のアベック出場となった。同年夏には県大会2回戦で池田を破り、4度目の甲子園へ。1回戦は東邦(愛知)を相手に21安打、18得点と打線が爆発し、夏の大会では徳島商として20年ぶりの勝利を挙げた。オフは元日だけと野球漬けの毎日。「池田を倒すには2倍も3倍も練習するしかなかった」と振り返る。手堅い戦術の一方、ここ一番ではヒットエンドランを仕掛けるなど勝負師の一面も。池田の篤文也監督も「おまはんは徳商野球をせん。何をしてくるか分からんから怖い」と一目をおいていた。(敬称略、岩村純志)

若き日の森岡さんの勇姿です

徳島新聞より抜粋

阿南ロータリー俳句会

平成二十五年六月

- | | |
|---------------|-------|
| 父惚び母にさし出す桜餅 | 荒谷 隆文 |
| 煩惱を流す八十路の夏越かな | 石澤 三朗 |
| 春霞声をたよりのゴルフかな | 久米 浩一 |
| 今日の宿歩速で決める夏遍路 | 清原 眞治 |
| 柚子の刺まだ柔き立夏かな | 品川 重晴 |
| 萬緑の伽藍を抜ける風青し | 藤崎 稔 |
| うたた寝や鼻眼鏡落つ若葉風 | 峰 敏勝 |
| 飛魚の背に海の青空の蒼 | 神原 鹿山 |



イギリスバーミンガム大学に留学中の 国際親善奨学生 杉浦藤一郎君からの**報告書**をご紹介します

阿南ロータリークラブ様

お世話になります、私は阿南ロータリークラブにご推薦いただき、国際親善奨学生でイギリスのバーミンガム大学に留学中の杉浦藤一郎です。寒い日が続きますが、いかがお過ごしでしょうか。

こちらは年明け早々に1学期最後の試験があり、それが終わると休む間もなく2学期に入りました。毎日非常に忙しく勉強しておりますが、クラスメートとの議論は本当にためになり、互いに研鑽しながら日々の課題に取り組んでいます。ご連絡がなかなかできずに申し訳ありませんでした。乏しい内容ではありますが、現状の報告と写真を少々送付させていただきます。取り急ぎご報告まで。

徳島では明谷梅林が見頃でしょうか。寒い日が続くと思いますが、くれぐれもお身体にはご自愛ください。

杉浦藤一郎（平成25年2月24日メールより）

第1回報告書より 平成25年2月23日

去る2月4日にソリフル・セントアルフェージRCを訪問し、スピーチの機会をいただきました。当ミーティングでは、ワールドアンダースタンディングイブニングと名付けられたイベントが行われました。バーミンガム市近郊のソリフルという地区には4つのロータリークラブがあり、それらが合同で国際的なゲストを招き、相互理解を深めるのが目的とのことでした。今回はそちらに、私を含めたロータリー1060地区で学習中の3名の奨学生が招待されました。

私たちはロータリアンの皆さまと同じテーブルにつき歓談しながら食事をいただいた後、3名の奨学生がそれぞれスピーチを行いました。このイベントは定期的で開催されているとのことで、会場には今までにお迎えした世界中からの参加者によるバナーが多く並んでいました。日本からも多くの奨学生が毎年渡英しているため、多くのバナーが飾られていました。



第2回報告書より 平成25年5月5日

大学のイベントで、高級車メーカーとして知られる「ジャガー」の工場見学に行きました。また、ロータリー関連のイベントが4つありました。

1つめは、オーブリーRCを訪問しました。奨学生コーディネーターのポール様の紹介によりスピーチの機会をいただきました。2つめは、バーミンガムブラックファストRCでのスピーチです。その名が表す通り、朝食の時間にミーティングをしているクラブです。金曜日の朝7時半から9時前には終了するようにミーティングを行なっているとのことでした。

3つめは、1060地区で行われた「ピースカンファレンス」に参加しました。4つめは、奨学生コーディネーターのポール様のクラブで主催されたフロッグレースというイベントに参加しました。カエルの絵が書かれた板の上部に穴が空いており、その穴に紐を通して引っ張ることで前に進ませ、早さを競うというものです。



オーブリーRC訪問



フロッグレース



ピースカンファレンス



右がポール様ご夫妻
私の前にいるのがクラスメートのアディ

第3回報告書より 平成25年6月4日

大学のイベントで、リーダーシップ育成トレーニングおよびコンサルティングトレーニングに参加しました。また、ロータリーにおいては、一つのクラブを訪問しスピーチを行いました。さらに、奨学金コーディネーターであるポール様ご夫妻と3泊4日の日程で、ウェールズ北部へと小旅行に行きまして。



リーダーシップ育成トレーニング

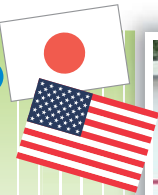


ウェスト・ブルミッジ RC訪問

詳しい報告書の内容は阿南RCのホームページに掲載しています

2013
7/1

18:30～ ヴィレッジ淡島にて



短期交換留学生

ウェルカムパーティー

今回は2人の留学生、ザック君とイアン君を迎え、ウェルカムパーティーを開催しました。

峰会長の流暢な英語での挨拶で始まり、2人の紹介がありました。阿南工業IACの皆さん、ニュージャージー州へ留学する松本君も家族同伴で参加、いつも応援いただいている阿南高専留学生の皆さんも加わり、約40人での焼肉パーティーは、大いに盛り上がりました。



▲バナー交換 (左) Zachary Brunch (ザック君) (右) Ian Raami (イアン君)



▲彼が今回ニュージャージー州へ短期交換留学する阿南工業高校の松本君です(左)



短期交換留学生 阿南工業高校を訪問!

7月1日(月)と3日(水)、短期交換留学生のイアン君とザック君の二人が松本君の通う阿南工業高校を訪問しました。

今回は、阿南工業高校 吉成校長先生の計らいで、2日間の受け入れをして頂きました。ありがとうございました。

2人とも体育、機械実習、書道、英語の授業などに積極的に参加し、放課後はインターアクトクラブの生徒と交流をし、太鼓などの和楽器の演奏を体験しました。

短い期間ではありましたが、阿南工業高校の生徒達にとっても、貴重な国際交流体験になりました。

